

県政だより

# あきた 新時代

4 2004  
月号

平成16年4月1日発行 第103号

[全戸配布広報紙]

編集・発行 / 秋田県情報公開課  
〒010-8570  
秋田市山王四丁目1番1号  
☎018(860)1073  
FAX 018(860)1072  
sinjidai@mail2.pref.akita.jp

## 若者の雇用で元気な秋田を 県政テレビ・ラジオ番組みてる?きいてる?



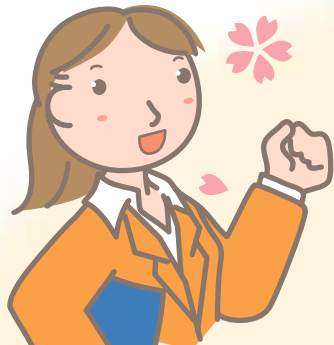
### 若き起業家たち、奮闘中!

県は、事業を起こしたり、新しい分野へ進出したいという人を支援していこうと、県庁第2庁舎に「創業支援室」を設けて、最長3年間、事務スペースとして提供しています。

今年1月には、創業支援室に入居している3社が、共同受注を通じて販路拡大などを目指そうと、「秋田県新興企業交流会」(ホームページ: <http://akipara.com/ask/>)を立ち上げました。

創業支援室を訪れたこの日、会のメンバーは、企業のサポート活動を行うインキュベーション・マネージャー(左)と、今後の事業展開などについて熱心に意見交換を行っていました。

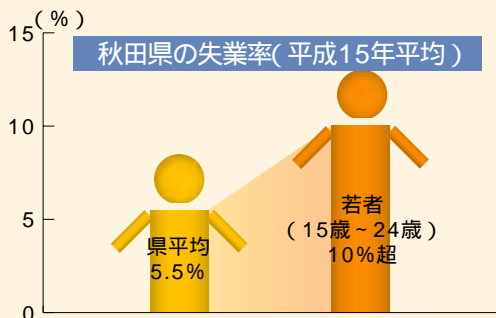
# 若者の雇用で元氣な秋田を



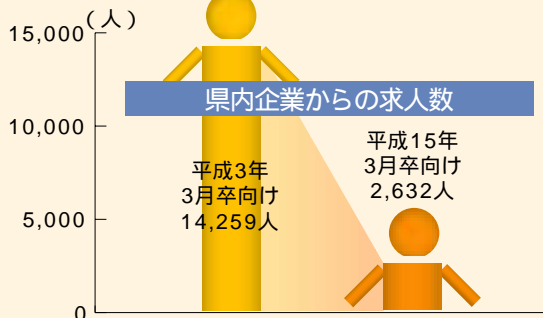
4月は入学式、そして新社会人の入社式のシーズンです。しかし、厳しい雇用情勢が続く中で、就職が決まらないまま、不安な気持ちでこの4月を迎えた人もいます。多くの若者が、希望を持って社会人としてのスタートを迎えられるよう、地域をあげて応援することが大切です。県は、若者の雇用環境の改善に向けて、この4月から「若年者雇用総合対策プログラム」をスタートさせます。

## 若者の雇用は厳しい状況が続いています。

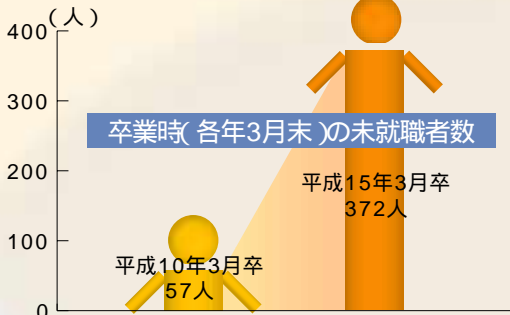
若者の失業率は特に高くなっています



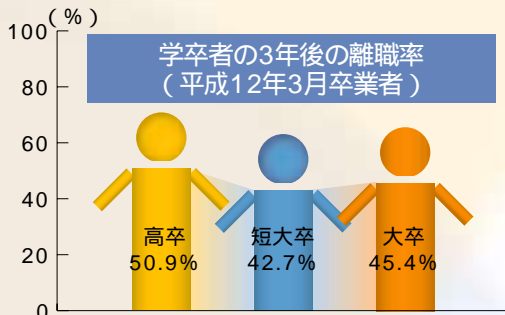
高卒向け求人数は大幅に減少しています



多くの高校生が未就職のまま卒業しています



就職しても約半数の人が3年間で離職しています



## 「若年者雇用総合対策プログラム」

このように、県内企業からの求人が減少する一方で、離職率が高くなっていることなどから、若者の失業率はほかの年代に比べて格段に高くなっています。

そこで県は、今後概ね3年間で若者の未就業者の増加に歯止めをかけることを目標に「若年者雇用総合対策プログラム」を策定しました。このプログラムでは、6月から「若年者ワンストップセンター」を開設するほか、新規創業や農林水産業等への就職支援など、若者の雇用改善に向けて総合的に取り組むことにしています。

## 「若年者ワンストップセンター」とは

若者にしっかりした職業意識を持ってもらうとともに、就職の決定、就職後の支援まで、一貫したサービスを提供するため、現在の「フレッシュワークAKITA」の機能を充実させるものです。

専門の職員を配置し、徹底した個別カウンセリングを通じて、それぞれの希望や能力に応じたオーダーメイドの就職支援を行うほか、スキルアップのため教育訓練を受ける若者には資金援助を含め応援します。県北と県南地域でも利用しやすいようにサテライトセンターも設置します。

## ▶「フレッシュワークAKITA」

高校生や大学生、若年の未就業者などが、職業適性の診断や就職情報の収集ができるということで、非常に好評です。

場 所：秋田市御所野「秋田テルサ3階」  
(イオン秋田ショッピングセンター隣)

開館時間：午前9時～午後7時 土曜・日曜・祝日は休館日



TEL018(826)1735 FAX018(826)1732 ホームページ <http://www.fresh-akita.or.jp>

お問い合わせ 県企業活性化・雇用緊急対策本部 TEL018(860)2214 FAX018(860)3868  
ホームページ <http://www.pref.akita.jp/koyokoi/>

新規学卒者を毎年採用しています。

毎年計画的に職員を採用しているという東光グループ(本社・大館市釈迦内)今回は、職員の採用を担当している総務部長の菅原訪順さん、昨年この会社に就職した高橋まさ子さんにお話を伺いました。

即戦力を求めるとすれば職業経験者が望ましい。一方、新規学卒者の採用は、経営に余力がないと難しいが、社会的な意義も考えて毎年15人前後は採用しています。

職場での定着性を高めるために、全員に公的資格の取得を義務づけており、これが職員の自覚と仕事への意欲に結びついているように思います。

最近、転職する若者が多いといわれますが、わが社の場合は、皆さん頑張ってくれていますよ。

これからも元気な若者を計画的に採用していきたいですね。

学卒者採用の意義を強調する菅原さん

秋田県立大学の第1期生で、昨年卒業してこの会社に就職しました。

所属はバイオ&ケミカル事業部で、学生時代の専門(生物資源科学部)が活かせることと、自宅(比内町)から通勤できるということが決め手になりました。

現在は植物活性水(肥料の一種)などを開発しており、学生時代と違って緊張感の連続ですが、それだけに充実しています。

就職に向けた活動が友達よりも遅れたことから、一時は随分焦りました。後輩の皆さんは、とにかく早めにアクションを起こした方がよいと思います。

試験結果を分析する高橋さん

若者が県内に定着し、その能力やパワーを大いに発揮することで、

**企業も地域も元気になります。**

### 企業の皆さんへ

バイタリティのある若者の入社は、職場に活力を吹き込みます。

少子化が進む中で、若者を計画的に採用することは企業の着実な発展に不可欠であり、ひいては活力あるふるさとの実現にもつながります。

全国的に景気回復がいわれる中で、企業の求人活動が早まっていることから、優れた人材を確保するためには先手必勝です。求人票の提出はお早めをお願いします。

### 学生の皆さんへ

早い段階から自分の職業について考え、インターシップ等に積極的に参加するなど、将来をみすえた就職活動を行うことが重要です。

その場合にも、自分の職業適性をあまり狭く限定しないで、幅広く情報収集したうえで就職先を決めることが重要です。また、一旦就職した後の安易な離職・転職は、企業にも自分にも大きな負担となることを十分認識してください。

## 応援します 秋田への就職

平成17年3月卒業予定の大学・短大生などを対象に「合同就職面接会」を開催します。

多くの県内企業が参加し、採用担当者が個別に面談するほか、就職相談、求人情報の提供などもあります。

秋田での就職を考えている皆さんは、ふるって参加してください。

学卒者の採用を検討している企業の方も、早めにお申し込みください。

### 合同就職面接会

開催地	開催日・時間	会場
仙台市	5月19日(水)13:00~16:00	仙台サンプラザ
東京都	5月20日(木)13:00~16:00	中野サンプラザ
秋田市	5月25日(火)13:00~17:00	秋田ビューホテル

お問い合わせ 県雇用対策室

TEL018(860)2333 FAX018(860)3833

ホームページ <http://www.pref.akita.jp/syokuant/>

# 秋田スギ家の公開展示

が5月から始まります



最優秀賞  
 設計：(有)西方設計  
 施工：秋田グリーン商事(株)  
 建設地：秋田市新屋松美町  
 公開展示：8月1日～8月31日(予定)



優秀賞(秋田スギデザイン賞)  
 設計・施工：秋田グリーン商事(株)  
 建設地：秋田市新屋松美町  
 公開展示：8月1日～8月31日(予定)

秋田県は全国一を誇るスギ資源を持っており、これから秋田スギの本格的な生産や利用の時期を迎えようとしています。

県は、秋田スギの利用を促進し、住宅関連産業の活性化を図るため、秋田スギを活用した住宅や建材などの研究・開発と普及活動を行っています。

このたび行った「秋田スギ活用住宅建設提案募集」では、住む方のニーズに合わせた住宅を民間事業者から提案していただき、入賞作品10点を決定しました。

いずれも坪40万円以下という価格で、秋田スギをふんだんに使ったデザイン性、機能性がともに高い住宅が、5月から公開展示されます。

一人でも多くの方に、秋田スギの良さを実感していただけるよう、皆様のご来場をお待ちしています。



優秀賞 フレッシュアイデア賞  
 設計・施工：(有)ソウジグトーマ  
 建設地：大曲市戸蔭字松の木  
 公開展示：7月3日～8月1日(予定)

上記以外の優秀賞を受賞した作品 詳しくはホームページをご覧ください。

設計	施工	建設地	公開展示(予定)
(株)クリエイティブライフ	(株)伊藤住宅	秋田市飯島川端	8月 1日～8月31日
玄設計 桜庭正男	(株)西村建設	天王町天王字上江川	8月 1日～8月31日
(株)西村建設	(株)西村建設	天王町天王字上江川	8月 1日～8月31日
(有)高信建設	(有)高信建設	横手市婦気大堤字田久保下	7月 1日～7月31日
設計集団 環 協同組合 田中勝昭	石山工務所 石山勝幸	二ツ井町字薄井	7月17日～8月15日
コア設計事務所 相馬浩喜	(有)伊藤住宅	角館町岩瀬字上菅沢	7月20日～8月19日
(株)美透工務店	(株)美透工務店	秋田市牛島東七丁目	5月29日～6月27日

お問い合わせ 県秋田スギ活用促進チーム

TEL018(860)2238 FAX018(860)2239 ホームページ <http://www.pref.akita.jp/sugiteam/>



情報公開課にお寄せいただいた「おたより」の中から、心なごむ一言や県政に対するご意見、広報紙の感想などを紹介します。

国際教養大学には、「秋田に国際教養大学あり」と言われるようがんばってほしいです。そのためには、県民の理解を得ること、そして情報発信をすることが大切だと思います。  
 (40歳・女性・秋田市)

我が家にも大きな松の木が2本あります。松くい虫を防ぐため、薬剤を注入していますが、海岸沿いの松林の惨状を見るにつけ、心配しています。  
 (73歳・男性・本荘市)

知事と三浦雄一郎さんの対談記事を読んで、挑戦することに感動があると思い、久しくやっていなかった山登りを今年は再開したくなりました。  
 (38歳・女性・秋田市)

3月号の表紙を見て、とても楽しそうで、親子ってやはりいいものだと思います。託児施設が会社にあると、親も安心できるんだろうなあ。  
 (14歳・女性・鷹巣町)

秋田わか杉国体のマークやマスコットがイメージにぴったりで、3年後の大会が楽しみです。秋田のすばらしいところも、スポーツと一緒に全国にアピールできたらうれしいですね。  
 (36歳・女性・仙北町)

春夏秋冬こぼれ話。3月号で、お二人のプロフィールを知ることができ、良かったです。紙面の裏側を知るといのは、また違った意味で楽しいものです。  
 (45歳・男性・秋田市)

# 県政テレビ・ラジオ

みてる? きいてる?

県は、広報紙やテレビ、ラジオ、インターネットなど、さまざまな媒体を活用して、県政情報や県内各地の旬の話題などを県民の皆さんにお伝えしています。今回は、テレビ、ラジオの広報番組を紹介します。



**ABS秋田放送**  
**「こちらお茶の間情報局」**  
毎週日曜日11:00~11:15

男女共同参画から市町村合併まで、主に県政の重点施策などを工藤東子アナの案内でお伝えしています。このうち年4回は「県議会だより」をお送りします。



**AKT秋田テレビ**  
**「秋田花まるっ」**  
毎週月曜日21:54~22:00

県内で活躍する若手職人から子どもたちへの本の読みかせ活動まで、秋田の魅力や県の施策などを佐々木恵子アナの案内でバラエティ色を加えながら、コンパクトにお伝えします。



**AAB秋田朝日放送**  
**「あきた東西南北」**  
毎週土曜日9:30~9:45

生活に密着した県の取り組みや身近な地域の情報を、番組タイトルのとおり県内の東西南北をくまなく、ローカル色豊かにお伝えします。横手焼きそばから最先端のハイテク研究まで幅広いテーマを紹介しています。



**ABS秋田放送**  
**「県庁だより」**

毎週月曜日~金曜日11:45~11:50

県政の最新の話題を、担当する県の職員がアナウンサーとの対談などによりお伝えします。お昼前のひとときを、県政情報の収集タイムにしてみたいはいかがですか。



**エフエム秋田**  
**「モーニングスマイル」**

毎週土曜日 8:30~8:55

担当職員などが出演する「今週のインタビュー」行政用語を分かりやすく解説する「今週のキーワード」コーナーなど、パーソナリティーの工藤由佳子さんが音楽を交えながら楽しくお伝えしています。



番組タイトルの通り、いつも笑顔でお伝えしています。ぜひ聴いてくださいね!



知事が出演  
しています。

**エフエム秋田**  
**「知事のひるめしまえ」**

毎月最終金曜日11:30~11:55

一緒に行った気分になってみよう「どうでしたか? すけしろさん?」のコーナー、リスナーからの質問コーナー「どうなの、すけしろさん?」など、知事とパーソナリティーの桜庭みさおさんが「ひるめしまえ」に軽快なトークを展開します。



知事が出演  
しています。

**秋田コミュニティ放送**  
**「グッドトーキング」**

秋田地域(FM76.5MHZ) 毎週金曜日8:10~8:25

FMゆーとびあ(湯沢地域 FM76.3MHZ)

毎週木曜日13:30~13:45

パーソナリティーの小林聡子さんが、さまざまな分野のゲストを交えて知事の本音に迫ります。



# 情報のひろば

掲載されている県庁各課のホームページは、県のホームページ「美の国あきたネット」(<http://www.pref.akita.jp/>)からもご覧いただけます。

## 募集

### 地域のきらめき発掘事業 16年度対象グループ募集

#### 【対象となる事業】

地域づくりのためのワークショップ(勉強会など)の開催(30万円を限度に支援)地域のにぎわいや元気の創出が期待される地域づくりイベントの開催(補助対象経費の1/2以内で、100万円を限度に支援)

◎県市町村課 TEL018(860)1144  
FAX018(860)8858  
または各地域振興局地域企画課

### 「メンタル・フレンド」募集

不登校やひきこもりの子どもの家庭を訪れ、話し相手や相談相手になる「メンタル・フレンド(ふれあい心の友)」を募集します。子ども好きで熱意のある方のご応募をお待ちしています。

対象 社会人(おおむね30歳まで)大学生、専門学校生など

募集期間 5月10日(月)まで  
◎県中央児童相談所 TEL018(862)3111  
北支所 TEL018(862)956  
南支所 TEL018(862)0500

### 「秋田県地域国際化モニター」募集

本県の国際化と多文化が共生する社会の推進に向けて提言を寄せていただく「秋田県地域国際化モニター」を募集します。

応募資格 県内在住で外国籍の方(日本に帰化された方を含む)

募集期間 5月10日(月)まで  
◎県学術国際政策課 TEL018(860)1111  
\*電話番号は県庁の代表番号。

### アトリオン主催コンサートの選考にあなただご意見を

アトリオン主催クラシック音楽コンサートの選考委員2人を募集しています。

応募資格 県内在住の20歳以上の方(過去に委員経験のある方は除く)

募集期間 5月6日(木)まで  
応募方法など詳しくはお問い合わせください。  
◎県総合生活文化会館 TEL018(836)7803  
FAX018(836)7808

### 「グリーンビジネス就職活動支援研修会」の受講生募集

農林業などへの若者の就職を支援する職場体験研修会です。

研修日程 5月10日(月)~13日(木)  
会場 県森林学習交流館(河辺町)ほか  
募集人数 15人程度

内容 林業関係企業、木材産業関係企業、キノコ生産業、造園業などで行う職場体験

対象 県内在住及び県出身の若者

募集期間 4月26日(月)まで  
◎県秋田スギ振興課 TEL018(860)1929  
FAX018(860)8828

### 「あきた県民カレッジ」受講生募集

平成16年度の受講生を募集します。

募集講座 年15回)  
・能代会場：県北創造学 (50人)  
・秋田会場：あきた文化学 (100人)  
あきた自然学 (100人)  
あきた未来学 (50人)  
・大曲会場：県南創造学 (50人)

募集期間 4月6日(火)~30日(金)  
◎県生涯学習センター TEL018(865)1171  
FAX018(865)1799

## お知らせ

### 風致条例が改正されます

風致地区の美しい景観を守るために、地域内の建築など一定の行為を規制している「風致条例」が改正されます。

施行日 平成16年5月18日(火)

改正内容 条例の適用対象面積など

詳しくは各地域振興局用地課または県都市計画課のホームページをご覧ください。

◎県都市計画課 TEL018(860)2442  
<http://www.pref.akita.jp/tosi/kanri/bosyu.html>

### 土砂災害の恐れのある箇所を調査します

がけ崩れなどの土砂災害から皆さんを守るため、土砂災害の恐れがある箇所の現地調査を行います。この調査結果に基づいて「土砂災害警戒区域」などを明らかにし、警戒避難体制の整備などを行います。

調査の際、私有地に立ち入ることがありますので、ご協力をお願いします。

調査実施時期 4月下旬から  
◎県砂防課 TEL 018(860)2531  
FAX 018(860)8846

### 「乳幼児夜間ほっとダイヤル」がスタートします

夕方から夜間にかけて、乳幼児の育児や健康などの悩みに看護師や保育士がお答えする「乳幼児夜間ほっとダイヤル」がスタートします。どうぞご活用ください。

サービス開始日 4月1日(木)  
受付時間 17:00~23:00  
ダイヤル番号 018(884)1761  
設置場所 秋田赤十字乳児院

### 化学物質を取り扱う事業者の皆さんへ

~15年度排出分のPRTR届出が始まりました~化学物質を一定量以上取り扱う事業者の方(従業員21人以上)は、PRTR法に基づく年間の化学物質の排出量などを届け出る必要があります。今回の届出から、化学物質の取扱量要件が1トン以上に引き下げられましたのでご注意ください。(これまでは5トン以上)

届出書の提出期限は6月30日(水)です。詳しくはホームページをご覧ください。

◎県環境政策課 TEL018(860)1606  
<http://www.pref.akita.jp/kankyoho/prtr03/prtr.htm>

## 試験

### 平成16年度県職員採用試験計画

試験名	受験案内配付開始	第1次試験日
上級	5/18(火)	6/27(日)
上級(職歴経験者採用)	8/3(火)	10/17(日)
中級・初級	7/13(火)	9/26(日)
初級(身体障害者採用)	8/3(火)	10/3(日)
警察官A・女性警察官A	5/18(火)	7/11(日)
警察官B・女性警察官B	7/13(火)	9/19(日)

\*募集職種・採用予定人員など詳しくは、受験案内でご確認ください。

◎県人事委員会事務局 TEL018(860)2533  
FAX018(860)8872

## 注意

### 鳥インフルエンザに注意を

県は、県内のすべての養鶏施設の立ち入り調査と鶏のモニタリング検査を行っていますが、これまでのところ鳥インフルエンザの発生は確認されていません(3月15日現在)。鶏肉や卵を食べて、人が感染した事例はありませんが、予防のため、次のことに注意しましょう。

鳥類に触った後は、手洗い、うがいを家庭で飼われている鳥類は野鳥と接触しないようにし、異常が見られたらすぐに最寄りの獣医師、または保健所に相談を  
◎最寄りの保健所または家畜保健衛生所  
\*県内の鳥インフルエンザ情報は、農林水産情報「こまちチャンネル」(<http://www.e-komachi.jp/>)をご覧ください。



## 県政への苦情は 県民行政相談室へ ～フリーダイヤルでお気軽に～

県政に対する皆さんの利害にかかわる苦情を、県民行政相談員が公正中立の立場で調査します。フリーダイヤルで、お気軽にご相談ください。

相談日時 火・水・木・金の午前10時～午後4時(フリーダイヤルは平日の午前8時30分から午後5時15分までご利用できます)

受付場所 県民行政相談室(県庁1階)

電話 フリーダイヤル 0120-229079  
(携帯電話からは018(860)1082、1083をご利用ください)

ファクス 018(860)1072

Eメール kujyou@mail2.pref.akita.jp

## あなたの声を県政に

県は、県民の皆さんから提言や要望などをお聴きするため、さまざまな窓口を設けています。お気軽にご利用ください。

知事面会日

県政発展のための提言などを、知事が県民の皆さんから直接お聴きします。

面会日 原則として毎月第1月曜日

場所 知事室(県庁3階)

申込方法 知事面会申込書に必要事項を記載の上、前月15日までに県情報公開課にお申し込みください。

知事への手紙

切手不要の用紙を県庁や地方総合庁舎の県民ホール、市町村役場に置いてあります。

任意の用紙でもかまいませんが、その場合は「知事への手紙」と明記してください。

<http://www.pref.akita.jp/tiji/tegami.html>

電子メール秋田県への提言

県のホームページ「美の国あきたネット」の「県政への提言」からお入りください。

<http://www.pref.akita.jp/soudan/teigen.html>

### 受付・お問い合わせ

県情報公開課 〒010-8570(住所不要)

TEL018(860)071,1076

ファクス018(860)1072

Eメール koho@mail2.pref.akita.jp

## 今月の広報番組

(内容は都合により変更になる場合があります)

### テレビ

こちらお茶の間情報局

ABS 毎週日曜日11:00～11:15

4月 4日 県立武道館が完成

11日 16年度県政の重点事項

18日 みんなでつくろう!きれいな秋田

25日 脳卒中の予防に向けて

秋田花まるっ

AKT 毎週月曜日21:54～22:00

4月 5日 日々鍛錬 武道を極めろ(1)

12日 日々鍛錬 武道を極めろ(2)

19日 日々鍛錬 武道を極めろ(3)

26日 マンスリー県政情報

あきた東西南北

AAB 毎週土曜日9:30～9:45

4月 3日 春を探しに～環境と文化のむら

10日 フェライト子ども科学館

(アンコール編)

17日 まちむら探訪～能代市

24日 国際教養大学オープン

### ラジオ

県庁だより

ABS 月～金11:45～11:50

モーニングスマイル

エフエム秋田 毎週土曜日 8:30～8:55

## 春夏秋冬 こぼれ話

シリーズ61

文 小西 一三 / 絵 小西由紀子

### 外は雪でも中はほかほか。 地熱の恵みのオンドルの宿。

洗濯物もすぐ乾くあたたかさ



私は盛岡から、いしきにゃ月になるナ

パジャマ姿でくつろぐ  
上村 義明さん(74)

オンドルだから下からじんわり来るね  
地面から蒸気をもらって  
まるでようなもんです

三月中旬、標高は約二千米で外はまだ二メートル以上の雪で覆われているというのに、オンドル大部屋の温度計は三十六度を示している。中で休んでいる湯治客はパジャマや浴衣姿、冬用の格好で訪れたこちらは、じっとしているだけでたちまち汗が噴き出してきた。

「ここは鹿角市八幡平にある後生掛温泉の「湯治村」。地熱を利用した床暖房、オンドル」の湯治宿としても知られている。個室と三十人前後が泊まれる大部屋三棟があるが、昔ながらの湯治場風情が感じられるのはやはり大部屋だ。

「真冬でもここにいれば、寒さしらず。僕の一番好きな所ですね」と湯治客の上村義明さん(74)は、満悦の表情。京都からやって来たという上村さんは、足かけ五十年にわたる常連客。最近では夏と冬、それぞれ最低一週間は滞在しているという。長屋風のこの建物は中央に幅一メートルほどの通路が延び、客はその両側で寝泊まりする。客一人当た

りのスペースは基本的に畳約一枚分で、仕切りはない。細長い布団を敷いて横になり、起きると布団をたたんで小さいちゃぶ台を出し、食事もお茶もこの上で済ませます。温泉に入る時以外の生活は全てこのスペースで過ごすので、整理整頓はもちろん、周りの人たちとの協調性も欠かせない。

「若い人はプライベートが上手いね」とかいつて敬遠しがちですが、これこそ昔ながらの湯治場なんです。みんなが家族のようなもので、食事時はあちこちからおかずが届いたりね。本当に楽しいですよ」と、上村さんは湯治村のよさを語る。「んだよ。体調はいくくなるし、なんは長くいてもなんも退屈しねえ。ここは本当に天国みでなもんだな」と、岩手県盛岡市からやってきたという年配の女性も相づちをうつ。

最近では県内の温泉宿からこのような自炊棟が消えつつあるが、大部屋のある自炊棟こそ温泉宿の原点。いつまでも守り続けて欲しいものだ。



読んでみませんか？メルマガ『あきた。』

県は、秋田の旬な話題などをお届けする、メルマガ『あきた。』を発行しています。知事などが日ごろ感じていることをお伝えする「そのまんま通信」や県政の最新の動きを紹介する「これであなたも県政通」、県内各地の面白ネタが満載の「『あきた。』的こぼれバナシ」、読者の皆さんへのプレゼントを探しに旅をする「五右衛門がゆく！」など、楽しいコーナーが盛りだくさんです。

毎月7の付く日(7・17・27日)に無料で配信されますので、お気軽にご登録ください。

お問い合わせ 県情報公開課 TEL018(860)1073  
 登録先 http://www.pref.akita.jp/  
 「美の国あきたネット」の  
 バナーからどうぞ！



100万人の環境講座 NO.1

リサイクル製品を応援します！  
 「秋田県リサイクル製品認定制度」

県は、今年度から、資源ごみなどを原材料として県内で製造・加工されたリサイクル製品を、「秋田県リサイクル製品」として認定する制度をスタートさせます。

認定した製品は、県で積極的に使用するよう努めるほか、皆さんにもさまざまな機会を通じて紹介しますので、「秋田発のリサイクル製品」にぜひご注目ください。(リサイクル製品の応募もお待ちしております)

認定マークを募集します

県は、「秋田県リサイクル製品」の認定マークを募集します。採用されたマークは、認定製品の包装やパンフレット、カタログなどに表示されます。たくさんのご応募をお待ちしています。

賞金 最優秀賞10万円、優秀賞3万円などを贈呈  
 応募締切 5月31日(月)当日消印有効

制度の内容など詳しくは、県環境あきたアクションチーム  
 (TEL018-860-1573)までお問い合わせください。

ホームページもご覧ください。(http://www.pref.akita.jp/bika/)



正解者の中から抽選で、10人の方に図書カード(千円分)をお贈りします。

問題 秋田県が全国一を誇る木は何でしょうか。

(P4参照)

- (1) 杉
- (2) 松
- (3) 白樺

応募方法 答え、郵便番号、住所、氏名(読みがな)年齢と本紙の感想などをお書きのうえ、〒010-8570県情報公開課クイズ係 住所は不要 までお送りください。締め切りは4月26日(消印有効)。ハガキ、ファクス(018-860-1072)、Eメール(sinjidai@mail2.pref.akita.jp)でどうぞ(メールアドレスが変更になりましたので、お間違いのないようにしてください。)

2月号の正解は「2」の「公的個人認証サービス」でした。応募217通、うち正解216通の中から抽選で次の方が当選されました。鶴木槇子さん(能代市)、斉藤真由美さん(男鹿市)、中村菜穂子さん、渡部貴生さん、稲舟典子さん、菅野剛さん(以上、秋田市)、佐藤直美さん(雄和町)、草薙講成さん(角館町)、高橋あつ子さん(横手市)、阿部洋子さん(羽後町)

編集部から

いよいよ4月、春の気配が日に日に強く感じられる中、街のあちこちで、新しいスーツを身にまとった社会人1年生の姿を見かける機会も多くなりました。未知なる可能性を秘めた若い人たちの創造力とパワーは、元気な秋田をつくるうえで欠かすことができません。この力を、大事に育てていきたいものです。今月号から一部のコーナーをリニューアルし、新たな紙面構成としました。特に、表紙の写真に驚いた方も、多いのではないのでしょうか。今月号から、特集記事のテーマに関連した写真が表紙を飾る予定ですので、どうぞご期待ください。新コーナー「メルマガ『あきた。』のススメ」「100万人の環境講座」もよろしくお祈りします。

游学  
 さんぽみち

県立博物館

秋田市金足 TEL018(873)4121  
 4月29日(祝)リニューアルオープン!

展示室などの改修工事が完成し、4月29日にリニューアルオープンします。オープン記念の企画展「新展示室へのみちのり」も同時開催します。魅力アップした博物館にご期待ください!

開館時間 午前9時30分～  
 午後4時30分

入館料 無料



ナウマンゾウ(自然展示室)

県立近代美術館

横手市赤坂 TEL018(33)8555  
 特別企画展「世界の絵本作家展 ー大いなる子どもたちー」

世界11ヶ国から、現代を代表する絵本作家22人の作品を一堂にご紹介します。

日時 4月17日(水)～  
 5月16日(日)

午前9時30分～午後5時  
 (入館は午後4時30分まで)

観覧料 一般800円、学生600円、小・中学生400円



ハレンスレーベン「リサのいもうと」  
 La petite Soeur de Lisa,  
 Hachette Livre  
 ©2001 Georg Hallensleben

ゆとり生活創造センター 游学舎

秋田市上北手 TEL018(829)5801  
 平成16年度游学舎主催講座の受講生募集

游学舎では、自由時間を利用して何か創作活動をしたいと考えている皆さんのために、ガーデニング、木工、料理など、たくさんの講座を用意しています。

お気軽にご参加ください。  
 詳しくはホームページをご覧ください。

http://www.akita-kenmin.jp/yugakusha/



県政だより「あきた新時代」は県内全世帯にお届けしています。ご近所などで配達されない方がおられましたら、県情報公開課までお知らせください。また、ご感想などをお待ちしています。

県政だより「あきた新時代」は県のホームページ「美の国あきたネット」で紹介しています。

アドレスは、http://www.pref.akita.jp/

県政だより「あきた新時代」は、点字版、音読テープ版も発行しています。ご希望の方は、県情報公開課までお知らせください。



県人口 1,165,536人 (-556)  
 男 551,359人 (-310)  
 女 614,177人 (-246)  
 世帯数 396,932世帯 (0)

(平成16年2月1日現在の推計値。カッコ内は前月比)

R100  
 高齢化率100%未満を達成しています